

歳出 (町の支出)

目的別の歳出内訳は、保健、感染症対策、地域医療対策などに要する衛生費が26億4,393万7千円(23.1%)と最も多く、次いで児童、高齢者、福祉などに要する民生費が20億9,428万4千円(18.3%)、職員給与、庁舎の施設管理などに要する総務費が19億6,079万2千円(17.1%)の順となっています。【図2】

— 令和6年度予算の概要 —



予算総額

165億9,649万9千円

令和6年度一般会計、6つの特別会計、および2つの事業会計の予算が、令和5年栗山町議会定例会3月定例会議で可決されましたので、その概要についてお知らせします。

○令和6年度の当初予算額
町全体の予算総額は165億9,649万9千円で、前年度と比較し6億9,497万7千円(3.8%)の増となりました。

主に栗山小学校の非常用発電設備の設置、栗山高校の魅力づくりの推進と生徒支援策の拡充、栗山赤十字病院の改築支援、公営住宅の整備・改修、基幹業務システムの標準化対応など自治体DXの推進などの予算が計上されました。

【問い合わせ】
経営企画課
行政経営グループ
☎7503

一般会計予算 114億6,200万円の内訳

歳入 (町の収入)

【一般会計予算の概要】

町の一番大きな会計であり、福祉、教育、産業などの幅広い事業を行う一般会計は、114億6,200万円で、前年度と比較し11億5,100万円(11.2%)の増となりました。【表1】

歳入は、町税が前年比0.3%減の12億7,301万6千円、地方交付税が前年比5.7%増の36億8千万円、町債が前年比31.4%増の30億7,130万円となりました。国や道からの補助金などによる依存財源の割合は78.4%で、歳入の8割近くが国や道に依存している構造となっています。【図1】

【特別会計の概要】

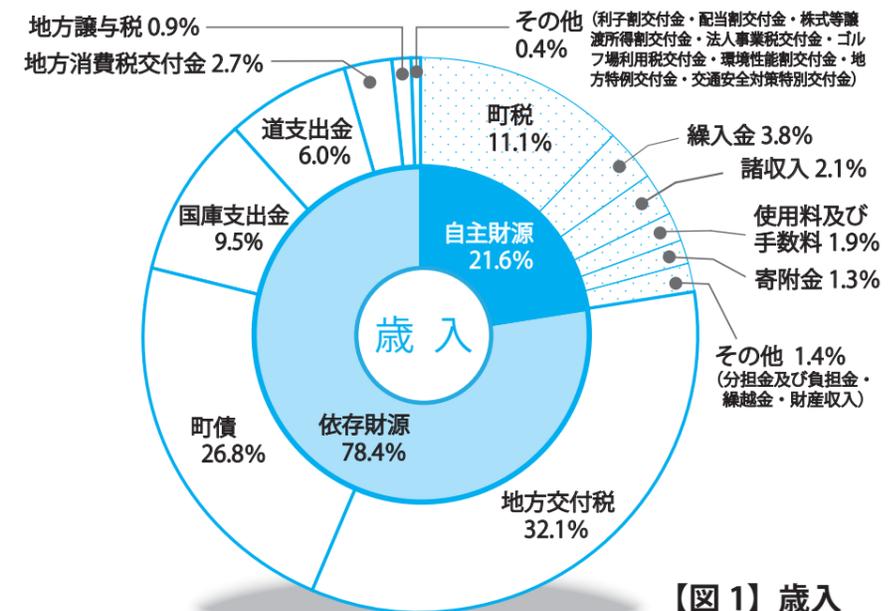
特別会計は特定の事業目的のために一般会計と区分した会計で、町には6つの特別会計があります。本年度の特別会計予算の総額は32億7,179万円で、前年度と比較し5億3,467万円(14.0%)の減となりました。【表1】主な要因は、工業団地造成事業特別会計における工業団地造成事業費の減によるものです。

【事業(企業)会計の概要】

企業会計は、民間企業と同様の経理方法により運営している会計です。町の企業会計は、水道会計、下水道会計の2つの会計があり、本年度の企業会計の総額は18億6,270万9千円で、前年度と比較し683万3千円(0.4%)の減となりました【表1】。主な要因は、建設改良費の減によるものです。

【表1】各会計予算の概要

区分	令和6年度	令和5年度	増減	対前年比(%)
一般会計	114億6,200万円	103億1,100万円	11億5,100万円	11.2
国民健康保険特別会計	13億6,846万円	14億385万円	△3,539万円	△2.5
北海道介護福祉学校特別会計	1億1,293万円	1億899万円	394万円	3.6
介護保険特別会計	14億6,017万円	14億5,681万円	336万円	0.2
後期高齢者医療特別会計	2億6,516万円	2億6,261万円	255万円	1.0
住宅団地造成事業特別会計	3,090万円	5,573万円	△2,483万円	△44.6
工業団地造成事業特別会計	3,417万円	5億1,847万円	△4億8,430万円	△93.4
水道事業会計	6億7,646万3千円	7億2,165万6千円	△4,519万3千円	△6.3
下水道事業会計	11億8,624万6千円	11億4,788万6千円	3,836万円	3.3
合計	165億9,649万9千円	159億8,700万2千円	6億949万7千円	3.8





今年度の **まちの主要事業** をお知らせします



建替工事を行う中里団地（イメージ図）

安全・安心で快適なふるさとづくり (都市基盤)

- ・ 錦1号線（栗山めぐみこども園前の道路）歩道新設工事の実施 1,920万円
- ・ 町道の道路環境維持・向上に向けた補修工事等の実施 1億5,946万円
- ・ 除雪車両（ロータリ）の更新 3,000万円
- ・ 札幌圏への移動手手段の確保・利便性向上に向けた町営バス実証運行の実施 730万4千円
- ・ 公営住宅の整備・改修の実施（中里団地・継立西団地・ふじ団地等）5億3,199万6千円

みんなの絆で支え合うふるさとづくり (地域経営)

- ・ 地域おこし協力隊の起業への支援 300万円
- ・ DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進 2,898万3千円
- ・ コミュニティ放送局の運営支援、情報収集・発信の担い手育成等、町民との情報共有や町外への情報発信の充実 3,872万3千円
- ・ 職場・地域等における女性活躍、男女共同参画の推進 31万4千円



まちの未来を語り合うシンポジウム「くりやま未来カフェ」

詳しい情報は別冊資料をご覧ください

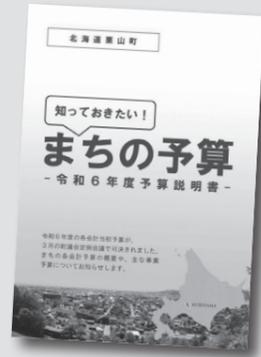
今月の掲載内容のほか、より具体的な予算内容をまとめた冊子「知っておきたい！まちの予算～令和6年度予算説明書～」を作成しました。冊子は下記の施設に配置しているほか、町ホームページでも掲載しています。ご希望の方には配布も行っておりますので、ご希望の場合は下記までご連絡ください。

- 設置窓口
- ・ 役場新庁舎1階
 - ・ カルチャープラザ
 - ・ しゃるる
 - ・ 図書館
 - ・ 改善センター
 - ・ 南部公民館

町の事業について、みなさんにわかりやすく、具体的に紹介するよう工夫して作成したホームページ「クリヤマノナカノコト」を公開しています。アンケートなどから、関心の高い事業を中心に紹介していきますので、ぜひご覧ください。（取り上げて欲しい事業、知りたい情報も随時募集しています）

【問い合わせ】

経営企画課行政経営グループ ☎ 73-7503



クリヤマノナカノコトはこちら



道央廃棄処理組合焼却施設（千歳）

心豊かに暮らせるふるさとづくり (生活環境)

- ・ ごみの焼却処理施設の管理運営 9,840万1千円
- ・ 栗山小学校への非常用発電設備の整備 5,632万円
- ・ 太陽光発電設備・蓄電池の設置、中小企業の省エネルギー経営に向けた支援 295万円
- ・ 化学消防ポンプ自動車の更新 9,785万円
- ・ 防犯カメラの設置 46万9千円

人々が元気に輝くふるさとづくり (教育)

- ・ デジタル教材・教科書の整備 383万4千円
- ・ 給食センター消毒保管機の更新 3,398万3千円
- ・ 福祉・介護分野における高専一貫（栗山高校・介護福祉学校）教育プログラムの開発・実証 2,131万9千円
- ・ 栗山高校の生徒確保と希望進路への支援、栗山高校「魅力化ビジョン（案）」の推進 3,790万7千円
- ・ ハサンベツ里山づくりの活動支援 899万3千円



ハサンベツ里山作業日の様子



乳幼児健診

健幸で生きがいを感じるふるさとづくり (医療・保健・福祉)

- ・ 乳幼児期の健やかな発達・発育の支援 1,916万3千円
- ・ マイナ保険証等のデジタル化の推進 272万8千円
- ・ 栗山赤十字病院の改築支援 20億7,770万円
- ・ ケアラー支援の充実 481万3千円

活力と賑わいあふれるふるさとづくり (産業)

- ・ 多彩な農業人材の確保・定着の推進 2,907万7千円
- ・ 森林空間活用に向けた人材育成や森林体験プログラムの開発 1,382万5千円
- ・ 栗山駅南交流拠点施設を中心とした観光・交流による地域経済の活性化 3,907万8千円
- ・ 空き家流通促進事業等による移住・定住の推進 1,879万円
- ・ 従業員の資格取得を支援する事業者への補助、雇用労働実態調査の実施 375万円



薪割り体験の様子